

季刊 ピエロタ 1974・秋季号

季刊 ピエロタ

秋季号 (復刊第二号)

《秋》

総特集 人間・大杉栄の思想

定価五〇〇円
吟遊社



軍法會議は公開するか否か
日取りも何十枚の狂言と云はれ

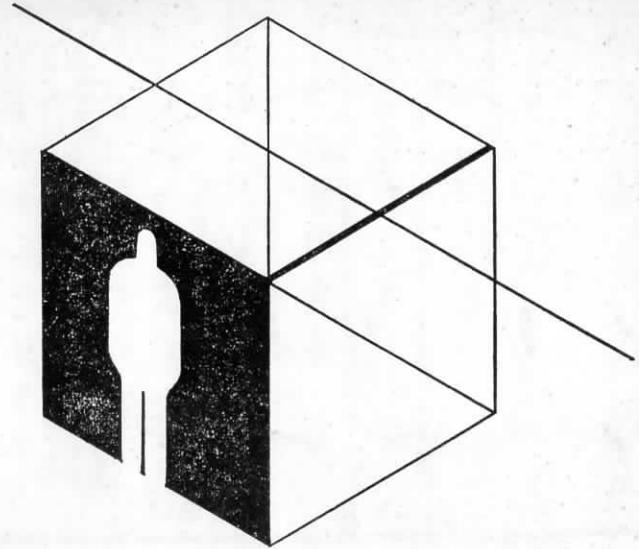
甘粕憲兵大尉 大杉栄氏を殺す
この他某々二名と共に
あつた六日の夜更所 終

主義の廿九年
下巻の二冊は五冊
元々本人の遺言に生る

**甘粕大尉は
知る歴史的な人**
甘粕大尉は、
昭和十三年に
大杉栄氏を殺した
人物である。



総特集 ■ 人間・大杉栄の思想
尾崎士郎 秋山清 大沢正道 大久保典夫
荒畑寒村 神近市子 森山重雄 曾田秀彦
大島英三郎



信頼される情報メディア

BOOKS HORINDO



芳林堂書店

- 池袋西口店 〒171 豊島区西池袋 1-17-7 ☎984-1101(代)
- 高田馬場店 〒160 新宿区諏訪町301 (F1ビル) ☎208-0241(代)
- 大井町店 〒140 品川区東大井 5-7-13 ☎474-4946(代)

雑誌コード 7633



大杉栄・ブロンズ像

●アナキズム叢書

バクーニン I	国家と無政府 神と国家 他	1500円
バクーニン II	連合主義・社会主義および反神学主義他	830円
クロポトキン I	叛逆者のことは 相互扶助論	1800円
クロポトキン II	パンの略取 田園・工場・仕事場	1500円
ブルードン I	一九世紀における革命の一般理念	1300円
ブルードン II	労働者階級の政治的能力について	1500円
ブルードン III	連合主義の原理 所有とは何か	1500円
ネットラウ	アナキズム小史	1200円

H・M・ビルモウア 佐野努訳
バクーニン伝 上下

各980円

石川三四郎
虚無の靈光

980円

三一書房 東京都千代田区神田駿河台2-9

反逆の信條

秋山 清著

幸徳、大杉、古田、金子、石川ら日本のアナキストの思想と行動を照射しつつ、六〇年以降のアナキズム運動にふれて、暴力とヒューマニズム、ニヒリズムとテロリズムの本質を問う詩人・秋山清初思想論集。

▼四六判・上製函入・定価一〇〇〇円・発売中

花地獄

鈴木清順著

男の瞳に映ったのは、映画の黄昏か、宙に舞う三島の首か、あるいは菊を握った大正テロリストの姿か。「けんかえれじい」「肉体の門」の鬼才監督が憤りと呪いを己が身にしづめて放つ珠玉のエッセイ集。

▼四六判・上製函入・定価七五〇円・発売中

日本侠花伝

加藤 泰
シナリオ集

敗戦下における在日朝鮮人と日本人の葛藤を鋭くえぐり出した、「男の顔は履歴書」の他「日本侠花伝」「お童参上」のシナリオを収めて加藤泰映画の激情の世界を再現する。

▼四六判上製・定価七八〇円・発売中

殲滅 — 鉄砲玉の美学 —

中島貞夫ほか著

死風街

かわぐちかいじ著

●続刊案内

戦後アナキズム運動論

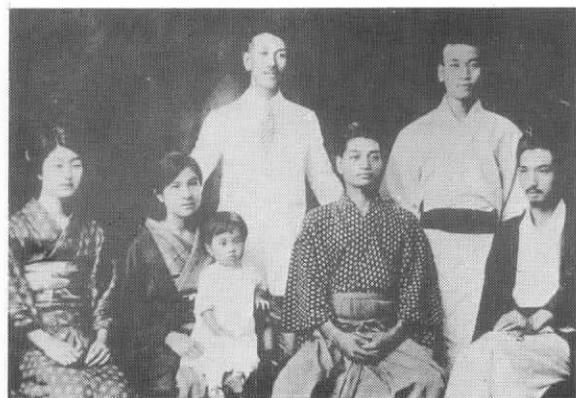
久保 隆著

東京都目黒区大橋一の一〇
電話(四六一)六二八八・振替東京二〇四五三

北冬書房



在りし日の伊藤野枝



大杉一族2 (大正8～9年頃)



魔子と戯れる大杉栄



大杉の兄弟たち (明治36～37年頃)

僕は獄中で出来上つた人間だ。
 牢獄生活に成り、世間的な生活の範圍だ。しかし其業
 所々々を強調した感がある。そして其の後述に對す
 るのは、寧ろ又強調された心算状態が、向ふ
 の方、これ程いゝ人間製作法が、あらうか。

獄中記

大杉栄

著共枝野藤伊・榮杉大

二人の革命家

ARS



生活と藝術叢書
 平民的社會的なる哲
 學問題の最新書
 を精選せる叢書
 第四編金參拾五銭

勞働運動の哲學

大杉 栄著

東京 東洋堂 出版

EX-POST 通信 小山俊一

付オシヤカ通信

四六判/三五〇頁/一八〇〇円

●鮮烈な國家批判を内包する戦争時代の自己把握の記録。
 ●「こゝを」「現在」の同人を経て、「カウラの死矣(試行)」で
 衝撃的な日本「國家」論を書いた著者は本書で自在な文体を確
 立し、人間存在の本質論から情況論にまでわたる自己の眞の問
 題を追求する。68、74年にかけてひっそりと友人のみに届けら
 れたガリ版の通信は「人をほとんど必然に自己ギマン化・ウソ
 人間化せずにおかぬ」日本の戦後史に対する思想的抵抗の記録
 でもある。著者を「私を支えている一人」という内村剛介氏の
 小論を付す。

幼年記 島尾敏雄 初期作品集

●四六判函入/六四〇頁/三三〇〇円
 ●島尾文学の實質の世界。22歳日記。
 ミホ夫人との往復書簡収録。
 ●内容/「作文・手紙・日記」日小説
 ・戯曲・童話・小品・原っぱ/日曜学
 校/はまのうた他、III発行記・身辺
 記 IV 詩篇 V 昭和十四年日記 VI 卒
 業論文草稿 VII 戦中往復書簡

敗北の構造

吉本隆明講演集

四六判/四四〇頁/一二〇〇円
 情況の課題に應える43、46年の講演18
 /内容/宗教としての天皇制/南島論
 /思想としての身体/色彩論/宗教と
 自立/実朝論/大学論/敗北の構造他
 ●お近くの書店にない場合、現金書留
 ●振替で直接ご注文下さい。送料小社
 負担(取次・神田・鈴木書店)

東京都目黒区目黒二一四二八三〇七 ゆだちしや
 振替東京一七七二二九七七一五・七六一九 弓立社

大杉栄書簡集

飛鳥井雅道解説

ナイーヴな感性と果敢な行動を合わせ持ち、それ
 ゆえ権力の魔手に斃れねばならなかつた革命家II
 大杉栄の生の軌跡と豊かな可能性をいきいきと伝
 える書簡集 新発見資料多数 近刊

ドストエフスキイの方法

新谷敬三郎著
 あまりにも抽象的・観念的に理解された作家
 ドストエフスキイを、ロシア文学の風俗と伝統の
 中に戻し、作品の構造分析からその創作の秘密を
 解き明かす 四六判三〇四頁 1600円

日本無政府共産党

相沢尚夫他著

権力を廃絶し、眞の共産主義を建設するカギは何
 か——ファシズムに抗し、旧来のレーニン主義と
 アナキズムを共に超克しようとした幻の「党」の理
 論と実践/ 四六判二五六頁 1500円

海燕書房

千代田区内神田1-4-6 振替東京118229

佇む心やさしき反逆 梅原北明編 鹿野政直解説
 秋山清対話集 近世暴動反逆変乱史
 独自の批判精神に貫かれた 奇才梅原北明が日本近代の
 対話を通して、浮かび上が 幕明けのなかの民衆の反逆
 るアナキスト詩人秋山清の を当時の新聞に探った名著
 生きざま 960円 の新版 1400円

*ピエロタ〇一九七四年秋季号〇目次

総特集●人間・大杉栄の思想

■座談会 2 人間・大杉栄の全体像

秋山 清

大沢正道

大久保典夫

■論文 30 眼の男・大杉栄

大沢正道

75 大杉栄の思い出

荒畑寒村

60 エロスのアナキズム

森山重雄

89 大杉栄

秋山 清

95 大杉栄とロマン罗兰

曾田秀彦

■アップール 84 黒旗から怒りをこめて

大島英三郎

■インタビュー 21

神近市子

■資料 25 草蘆晩春

尾崎士郎

■年譜・著作 118

大沢正道編

■甲羅無 83 杉浦勢之 ■書評 122

グラビア提供／大沢正道

表紙／さかいせつこ

